

桃太郎のまち 岡山コンポスト Q&A

Q1 ダンボールコンポストに投入できないものは何ですか？

A1 貝殻や獣肉の骨（手羽先やスペアリブの骨）は分解されないので投入できません。カニやエビの甲羅、魚の骨は投入できますが、臭いが発生することがあります。※生肉、生魚は投入できません。

Q2 生ごみの分解がすすみません。

A2 いくつかの要因が考えられます。

1. 生ごみが大きい → 生ごみを小さく切る（細かくする）。
2. 気温が低い（特に冬場） → 微生物の力がどうしても弱まるので、
(1) 投入量を減らす。
(2) 乾燥を防ぐための水分を 40℃ くらいのお湯にする。
3. 乾燥する
一定の水分量を維持してください。目安は、最初に基材を投入したときの“握ると団子になるが、すぐに崩れる固さ”です。
4. 発酵を促進しやすい生ごみを投入する
“廃食用油”（100グラムくらいまで）や“天かす”はおすすめです。

Q3 小バエ（害虫）が発生します（しました）。

A3 **発生した場合**

1. 投入を一時中断し、ダンボールごと入る黒いビニール袋に入れ、1日中日光のあたる場所に置いてください。（熱により虫が死滅します。）

発生を予防する

1. 新鮮な生ごみを投入する。日中置いておくともどうしても害虫が卵を産み付けることになるため、夏場だと小バエ（害虫）が発生しやすくなります。
2. Tシャツなどでフタをする。
3. 屋外にコンポストを置く場合、風でフタが飛ばないように置き場所を工夫する。

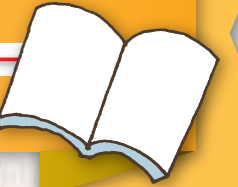
Q4 40日投入後、熟成期間中はコンポストはもらえないのですか。

A4 配布していますので、ホームセンタータイムでいただってください。



(注)・季節によって生ごみ投入量を調整してください。(夏：多、冬：少)
・水分を含む生ごみは注意しましょう。(コンポストが水分で壊れてしまう場合があります。)
・毎日の投入量を守り、コンポストを大事に育てましょう。(必要以上に生ごみを入れすぎないこと)

桃太郎のまち岡山コンポスト —— ハンドブック ——



生ごみリサイクルで減量
～一戸建てでもマンションでも、一家に一台コンポスト～



Step 1

ホームセンタータイム岡山市内各店舗でダンボールコンポストをもらいます。
(1月の配布数は1家庭1個です。)

👉 **ここが Point!!**

○ 配布を受けられるのは岡山市内在住者に限ります。



問合せ先

岡山市環境局環境部環境事業課 資源循環推進室
岡山市北区大供一丁目2番3号 TEL: 086-803-1321